いまようの風

令和８年（2026年）６月19日発行
学校通信　第126号
北海道今金高等養護学校
〒049-4304
瀬棚郡今金町字今金454-1
TEL 0137-82-3121　FAX 0137-82-3092

回覧

それぞれの挑戦が芽吹く季節　～20年ぶりの今金大地～

北海道今金高等養護学校教頭　西　村　信　弥

初夏の風が心地よく感じられる季節となりました。校舎前の木々も青々とした緑葉を広げ、生徒たちの活動を優しく見守ってくれているようです。新年度が始まって二か月が過ぎ、生徒たちはそれぞれの学習や作業学習、寄宿舎生活のリズムにも少しずつ慣れ、落ち着いた表情で日々の活動に取り組んでいます。３年生は見学旅行を終え次なる目標に向かっています。２年生は、進路を見据えた現場実習を経験しました。１年生は学校、寄宿舎生活に慣れてきて、ここからアクセル全開といったところです。生徒たちが活動する様子を見ていると、本校が掲げる「自立と社会参加の実現」に向けて、一人ひとりが自分の力を発揮しようとする姿が随所に見られ、成長の確かな歩みを感じています。

５月11日には後援会総会も開催され、令和８年度の事業計画、予算案が承認されました。今年度も後援会のお力添えをいただきながら教育活動を進めていきたいと思います。

６月は、校外学習や地域との交流活動、学校説明会、学校運営協議会など、実際の社会に触れたり、外部の方が来校する機会が増える時期でもあります。「地域とともにある学校づくり」を大切にする本校では、今金町の豊かな自然や地域の皆様の温かな支えを生かしながら、生徒が社会とのつながりを実感できる学びを進めています。地域参加は、生徒にとって自分の役割を見つけ、自信を育む大切な機会です。活動を通して見せる生徒たちの真剣な表情や、やり遂げた後の達成感に満ちた笑顔は、何よりの成長の証です。

また、今年度は本校が今金の地に根をおろしてから30年目の節目の年でもあります。私事ですが、平成９年の開校から９年間お世話になり、20年ぶりに戻ってきた年が、30周年節目となり、縁を感じております。10月には記念事業も予定しておりますので、その際は皆様と喜びを分かち合い、次なる10年への第一歩を共に歩み出せたら幸いに思います。

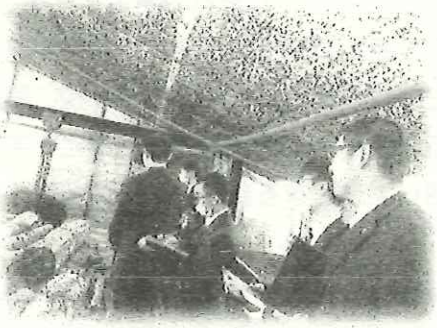
学校とは子どもたちが「安全・安心」で学校生活を送ることが最優先事項と考えています。そのために、教職員全員が連携し、生徒が笑顔で学校生活を送れるよう努めて参ります。

保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より本校の教育活動に深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。これからも、生徒一人ひとりの成長を共に見守り、支えていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



１学年職場見学

５月２６日（火）に、１学年職場見学を行いました。町内にある菓子・パン製造会社「つぶら屋」、就労継続支援Ｂ型事業所「光の里」（パン製造・しいたけ栽培）、ササキ総合管理サービス（総合体育館の清掃）、グループホーム「らいふ」を見学し、働くために必要な力や将来生活するために必要な力について説明していただきました。仕事をする上で大切にしていることや意識していること、それぞれの仕事の魅力などについて、詳しく話を聞くことができました。また、本校の先輩が現場実習中の見学先や卒業生が働いている見学先もあり、実際に働いている様子を見て、身近なこととして捉えることができました。「一般就労は一人で黙々と作業することが多く、福祉サービス事業所はみんなでまとまって作業していることが多い」「疲れても顔や態度に出さないことが必要だと思った」「どこの見学先も、お客様のことを考えて協力して仕事をしていると思った」など、たくさんの気付きがあり、働くことについて具体的なイメージをもち、「仕事について知る」ことの第一歩を踏み出しました。

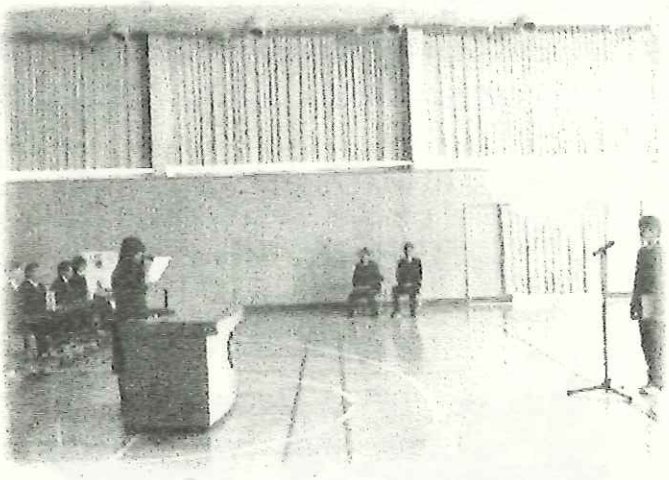




前期生徒総会

５月１５日（金）に、前期生徒総会が実施されました。

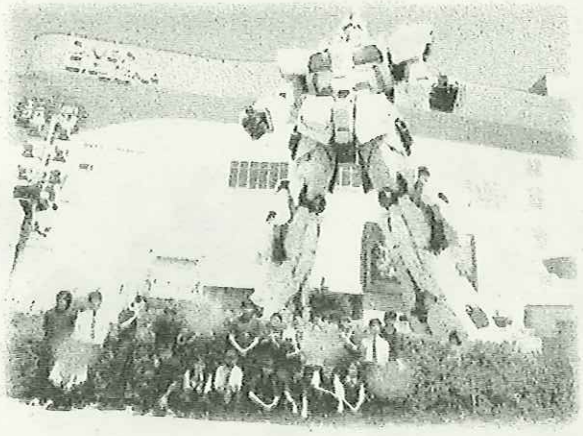
生徒総会では、それぞれの委員会・部活動から年間計画や目標などを発表し、１年間の活動計画を全校生徒で確認します。各ＨＲから活動内容に対しての質問が集まり、委員長・部長が所属の代表として回答していました。また、学校生活における意見・要望についても各ＨＲで検討し、よりよい学校生活にするために、１学年から３学年までそれぞれの視点からの意見・要望がたくさん挙げられました。生徒会執行部が司会進行を務め、生徒が主体となり活発な質疑応答が行われた生徒総会になりました。



３学年見学旅行

５月１９日（火）～22日（金）の４日間、東京方面へ行ってきました。初めて飛行機に乗る生徒も多く、羽田空港へ到着するまでは緊張した様子でしたが、到着後は、バスで東京タワーや皇居、国会議事堂など都内の主要な場所を巡り、テレビで見たことのある光景を目の当たりにして、緊張感も少しずつほぐれた様子で東京スカイツリーに向かいました。２日目は地下鉄とゆりかもめに乗り、お台場方面へ。東京臨海広域防災公園（そなエリア）へ行き、防災体験ツアーに参加しました。ホテルでビュッフェ体験後、地下鉄を銀座で乗り換え、上野の国立科学博物館へ向かい、生物多様性やSDGｓ、地球の歴史について学びました。３日目は生徒が一番楽しみにしていた自主研修でした。テーマ別グループに分かれ、「自然科学Ｇ」は上野動物園、サンシャイン水族館、コズミックセンター、「社会歴史Ｇ」は明治神宮、刀博物館、紙とお札の博物館、「芸術文化Ｇ」は国立西洋美術館、アニメ東京ステーション、原宿、「スポーツ健康・食Ｇ」は豊洲市場、オリンピックミュージアム、プラネタリウムへと見学先は様々でした。それぞれのグループで、想定外の小さなトラブルはありましたが、戻ってきたときには満足な表情で、どのグループも充実した自主研修となりました。

４日間をとおして、生徒達は様々な「初めての体験」をすることができました。また、日本の中心を肌で感じ、広い世界に目を向けることができました。「人が沢山いるのが苦手」と言っていた生徒達も、満員電車や道にあふれる人の流れを体感したことで、「こんなにも多くの人が公共の場を利用している。だからこそルールやマナーが大切なんだ」と実感していました。また、集団行動の大切さが身にしみたようで、仲間同士で協力した素早い行動や整列、時間厳守、相手を気遣う言葉がけなどの様子が随所に見られました。生徒たちにとって、今まで学んできた事柄を試す場としてとても有意義な見学旅行になりました。





「３校合同販売会」お知らせ

日時　令和８年６月26日（金）10：00～11：00まで

※雨天時は７月３日（金）に延期　７月３日になった場合、学校祭のため檜山北高校不参加

場所　八幡ふれあい広場（今金159番地の16）ベーカリーひだまり裏

今年度スタートの取り組みとなります。本校窯業科の皿やカップなどの陶器、檜山北高校のカステラやジャムの加工品と花、今金中学校の布製品を販売します。ぜひお気軽にお立ち寄りください。

学校説明会

6月3日（水）、令和8年度の学校説明会を実施し、中学生、保護者、引率教諭を合わせて、総勢68名の来校がありました。今年度は、2年生が現場実習と重なっていたことから、1・3年生が中心となって、受付・案内や説明、作業体験を実施することになりました。受付・案内の生徒は、来校した方々への挨拶や言葉遣いなどに気を配りながら、笑顔を絶やさず、堂々とした姿勢と態度で対応をしていました。

学校長の挨拶を経た後の学校紹介では、1年生の模擬株委員の生徒が、回覧作業や車いす清掃、こども園の除草などの共通作業種や各学科の目的や理念、作業の様子など、スライドを用いながら丁寧に説明をしました。また、学科毎の作業体験では、日常的に学習で学んでいることを中学生に説明したり、手本を示したりしたことが、窯業科の電動ろくろや農業科の耕運機、家庭総合科の皮工作業など、初めて触れる貴重な体験をした中学生にも大変喜ばれました。

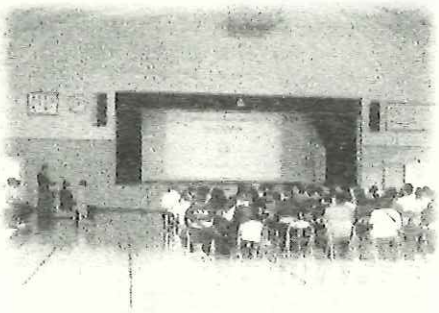
保護者の方々には、作業体験の様子をお見せしたり、寄宿舎の取り組みや生徒の様子の説明を聞いたりするなど、担当教師と説明補助の生徒と一緒に校内を見てまわりました。

最後になりますが、冒頭に学校長からの話にもあったように、中学生たちには、進路に対して自己決定ができる場面をつくり、保護者の方々には、本人のもつ将来像に働きかけ、適切な情報を提供しサポートしてほしい旨を伝えるため、十分吟味した進路決定を願っているところです。また、中学生や保護者の方々を迎えるために、説明や手本となる実践例を披露するなど、各々の役割を十分に果たすことができました。その結果、来校者のアンケートから『分かりやすい説明でした。』『案内がとても立派でした。』『楽しく体験ができました。』などいくつものお褒めのお言葉をいただいたので、これらの経験を糧として、働く力や就労に結びつけ、磨きをかけてほしいと思います。









7月・8月の予定

7月7日（火）	・2学年宿泊研修（～8日）
24日（金）	・1学期終業式、PTA茶話会、PTA役員会
25日（土）	・小野寺慎吾杯フットサル大会（スポーツ部：江別市）
8月24日（月）	・2学期始業式

子ども相談支援センター
相談窓口のお知らせ

・いじめられている…
・学校に行きたいのに行けない…
・誰かに聞いてほしい…
そんな時に、相談できる窓口があります。

●電話相談
☎ 0120－3882－56
（無料、毎日24時間対応）

●メール相談
doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。